

学校だより

平成27年12月1日
尼崎市立浦風小学校
TEL 06-6488-0328
校長 稲葉 敬子

「縦割り班掃除活動」毎週水曜日実施中!



平成27年もあと1ヶ月となりました。校庭の木々も色づき、玄関の桜の葉も残り少なくなってきました。2学期は、運動会・図工展など多くの行事がありました。各行事のたびに子ども達は、目標を決め、頑張りをを見せてくれました。たくさんの方々のご来校に感謝しています。ありがとうございます。

ここで本校の新たな取り組みを紹介させていただきます。本年度から「縦割り班掃除活動」を実施しています。縦割り掃除は、1年生から6年生までを縦割りのグループを作り、高学年は、班長として自分の役割を考え、班の分担を決め、低学年に掃除の仕方を教え、お手本を示します。低学年は、高学年のよいところを見習い、掃除に対する意識が高まり、積極的に清掃活動に取り組めるようになることを願っています。縦割り掃除を通して、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育つことを目指しています。また、浦風小学校の思いやりがあり優しい雰囲気を継承して欲しいと願っています。

ぜひ、ご家庭で子ども達から毎週水曜日に実施している縦割り掃除について聞いていただき、子ども達の成長を見守っていただきますようお願いいたします。

12月(師走)! まとめの時期です!!

教育目標達成のために学校とご家庭が連携して取り組んできました。子ども達も日々努力しています。12月は、2学期のまとめ・1年のまとめの月です。今年1年を振り返り、自分の頑張り・成長を確認し、次へのステップにして欲しいと思います。子ども達は、目標を持ち、成果が出た時に満足そうな誇らしげな顔になります。この機会を少しでも多く持てるように環境を整えていきたいと考えています。さて、「今年の成果は・・・?」学校でも振り返りの機会を設けますのでご家庭でもよろしく願います。

「浦風小学校教育目標」

1. 自分もひとことも大事にする子ども
2. 健康で明るい子ども
3. がまん強くやり抜く子ども
4. よく考えるこども

ジオジオの会の方の読み語り会 & 図書ボランティアさんのお話会



先月の読書週間で、図書ボランティアのみなさんや、ジオジオの会のみなさんが、子ども達にお話を読んでくれました。お話の中に吸い込まれるような語りかけや工夫で、みんな夢中になって聞き入っていました。こういったすてきな機会をきっかけに、本を好きになる子がふえてくるとうれいすね。読書貯金がたまっている子もふえています。

さわやかジョギング 11月16日～



マラソン大会に向けて20分休みに校庭で行っています。自分のペースで走り、体力づくりをしています。体育委員が作ってくれたカードに今年は、どこまで色をぬることができるでしょうか。

市音楽会

11月13日

4年生がアルカイックホールで合唱奏をしました。練習を積み重ねた成果を発揮することができました。たくさんのお客さんがいる中で自分たちの力を出せたことが素晴らしいですね。他校の演奏もしっかりと鑑賞することができました。



マラソン大会 12月3日(木)

さわやかジョギングの総まとめとして、小田南公園で行います。予定時刻は、お知らせをご覧ください。

12月の予定

- 1日(火) さわやかジョギング(2日まで)
- 3日(木) マラソン大会(小田南公園)
- 4日(金) マラソン大会予備日
- 7日(月) 朝会 クラブ 銀行日
- 8日(火) 親子クリーンタイム
- 21日(月) 給食終了
- 23日(水) 天皇誕生日
- 25日(金) 終業式 大掃除
- 28日(月) 冬季休業日(～1月6日)

1月の予定のお知らせ

- 7日(木) 始業式
- 8日(金) 給食開始
- 14日(木) 書き初め展・オープンスクール
- 15日(金) 書き初め展・オープンスクール
防災訓練
- 29日(金) 地区バスケットボール大会(6年)

スマイルハッピー浦風っ子

先日は、お忙しい中、個人懇談に足を運んでいただき、ありがとうございました。教室で話してみても、皆さんの思いが伝わったり、子どもに関する共通認識ができたりと実りある時間になったと思います。さて、今日は「コミュニケーション」について。ある教室での1コマ。Aさん「先生、あんな、Bさんがノートを取ってきた。」さて、Bさんの真意は…実は、先生から、「ノートを片づけましょう。」という指示があったのに、教科書に落書きをしていたAさんを見て、Bさんが「早くしまいや。」と言って、Aさんのノートを片づけようとした、というものでした。お互いの行動の理由がわからない、子ども達の社会では、よくある話です。こういう時に、「～だから〇〇するよ。」と説明したり、相手の話を聞こうとしたりできると、こういったトラブルは激減します。(そこを育てるのは時間がかかりますが…)この話は我々、大人も気をつけなければいけません。こちらが、子どもの話をまず「聞くこと(受け止めること)」。これが大事ですね。そして、「本質を見抜く(嘘か本当か、本当に言いたいことは何か)」。その後、叱る、励ますといったこちらの「返事」をしてあげる。時間に追われてなかなか難しいですが、「子どもの思い」を受け止められるように、一緒に頑張っていきましょう。(生徒指導担当)